

串間温泉いこいの里

〒888-0008 串間市大字本城987 TEL 0987-75-2000 FAX 0987-75-2280
 ■営業時間：午前10時～午後10時 ■定休日：毎月第3水曜日

イベントのお知らせ

「わくわく温泉市」開催

～GWは「いこいの里」で決まり～

◎日時＝5月4日（水）、5日（木）（2日間）午前10時～午後4時

◎内容

- ①大森うたえもん（元たけし軍団）、早川伸吾（東国原前県知事の一番弟子）2人による「ライブトーク」
- ②地元業者による出店（新茶をはじめ農産物や加工品販売）
- ③フリーマーケット（日用雑貨から小物、手作品など）
- ④子どもの遊びがいっぱいあるよ！ポップコーンの販売もしています

GWは家族、友人と一緒に「いこいの里」で1日満喫してみてください！

「風呂の日」好評開催中

～月2回になってさらにお得になりました～

毎月第1第3日曜日開催（今月は1日と15日）

- ◎空くじなしの抽選会（特賞はペア宿泊券）
- ◎レストランでお食事すると1人100円引き
- ◎ポイントカード会員はポイントが2倍に！

お昼の「日替わりランチ」大好評

肉料理、魚料理、どんぶり物などバラエティ豊富にご提供

◎料金＝650円（税込）平日限定

季節情報

バラが満開の季節となりました。ぜひ見に来てください。

休館日のお知らせ

◎5月の休館日＝5月18日（水）

FROM EDITOR'S

未だ寒い日が続く。桜の見ごろも例年より遅くなったようだ。朝と昼の寒暖の差が激しいためか、家族ともども体調を崩しがち。こんなときこそ日頃の体調管理がモノをいう。この時期の恒例ではあるが、体力づくりを思案中（ト）

いよいよ4月に入り、新しい年度が始まりました。今年も引き続き広報紙作成に携わることになり、昨年度の反省の下、よりよい広報誌作りをしたいと思っていますが、果たしてできるのかとの思いも少しだけあります（ナ）

4月より、市民病院から異動になりました（ア）です。前の職場の、病院特有の仕事では、直属の上司だけでなく、医療従事者の方々にも専門的な面から助けて頂きました。スタッフのみならず、長い間ありがとうございました（ア）

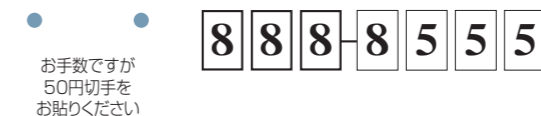
PRESENTS



お便りをくださった方から抽選で、「釜めし」と「豆乳鍋」セットのお食事券を10名様にプレゼント。
 応募締切は5月31日（火）当日消印有効です。

串間市役所総合政策課 情報政策係 行

(No.886/2011.5)



お手数ですが50円切手をお貼りください

◎ご氏名
フリガナ

年齢 / 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※ 記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 () -

◎抽選で10名様にプレゼント致します。
 串間温泉いこいの里 お食事券

わたしは小さな駄菓子屋の三男二女の末っ子として生まれました。父はわたしが4才のときに病死し、それからというもの母が女手一つで小さい店を営みながら、わたしたち兄弟5人を必死で育ててくれました。わたしが今、こうしているのも、母親の我が子に対する愛情深い一言があったからだと思います。子供ながらに、高校を卒業したら働き、一日でも早く親を楽にさせたい一心から、都会へ行く事を憧れていたわたしに母は猛反対し、保育士になる事を強く勧めました。それには母親自身が苦労してわたしを育て上げた切実な思いから、自分の子どもには同じ苦労はさせたくない、何か一生できる仕事を身につけさせたい願いがあったからです。

高校を卒業し国家試験を受け、保育士の資格を取り、昭和42年に市職員として採用されました。市木保育所を振り出しに、可愛い子どもたちに囲まれ各種保育所を最後に41年間、保育士として楽しい仕事をさせて頂きました。これには皆さま方の、公私にわたる心からのご指導とご援助により大過なくその任を果たす事ができたのだと思っています。この場を借りまして厚くお礼申し上げます。母の勧めでくれた保育士の仕事のおかげで、串間の多くの方々とも触れ合う事ができ、背負ってあやした子どもたちも、今はもう立派なお父さんお母さんになりその姿を見ると何にも代えがたい感慨深いものがあります。改めて保育士という仕事の尊さ、すばらしさ、そして母の偉大さを体いっぱい感じています。人とかか

亡き母へ感謝 串間に生まれ育って62年

随想◎山口すが子

わる仕事が大好きなわたし。やはり幼いときの「お店の看板娘」から自然に身についたのでしょうか。退職後、生涯学習専門指導員として声をかけて頂き、さわやか学級や切り絵講座、子どもたちのチャレンジ講座、出前講座などを担当して、わたしにとつての第二の人生を楽しく送っています。特にさわやか学級では、心身ともに健康で「いきいき人生」を送るための各種講座を実施しています。学習内容も幅広く、多くの方々喜んで参加して頂いています。また各小学校の「くしま学」では地域の方々との自然や歴史、伝統文化など楽しみ、学んでいます。特に小さな伝統などは、時を重ねるごとに薄れていく事が多く、伝え続ける「人」がいなくてはいけない事を痛感しました。これからは生涯学習を通じて学んだ多くの事や、お会いする事のできた人生の先輩方の教えを大切に、次の世代の橋渡しができるような存在になれたらと思います。62才になった今でも夢を持ち続けられるのは、串間に残ること、保育士になることを強く勧めてくれた母のおかげ。まだまだこれからも串間でわたしの仕事は続きそうです。空を見上げて亡き母に一言、おかげで今でも仕事を楽しくできますよ。

“ありがとう”



Profile

やまぐちすがこ(62歳)／昭和24年生。串間市上小路出身。昭和42年福島高校を卒業し、保育士の資格を取得。その後公立保育所に41年間勤務。退職後生涯学習専門指導員となり今年三年目となる。これからは串間の方々と共に学び楽しみながら、生きがいある人生を送って頂くお手伝いをしていきたいと思っています。



▲吉松家住宅で、玉壺について子どもたちと一緒に、説明を聞く。